

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 株式会社遠藤製作所

上場取引所 JQ

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 健治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 牛坊 芳明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	8,877	△37.6	△143	—	△116	—	△688	—
21年3月期第3四半期	14,225	—	1,630	—	1,231	—	941	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△75.79	—
21年3月期第3四半期	102.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	17,815	10,300	57.8	1,134.47
21年3月期	19,121	11,016	57.6	1,213.37

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,300百万円 21年3月期 11,016百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,565	△38.1	429	△80.5	454	△61.9	△206	—	△22.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	9,441,800株	21年3月期	9,441,800株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	362,300株	21年3月期	362,300株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	9,079,500株	21年3月期第3四半期	9,210,497株
----------------------	-------------	------------	-------------	------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成21年8月3日発表の通期業績予想は修正していません。

2.本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界同時不況による深刻な景気後退が続く中、一部の輸出関連産業を中心に徐々に回復感が出ているものの力強さに欠け、また長引く企業業績の低迷を背景に所得環境及び雇用情勢が更に悪化する等、依然として先行きの見えない厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、将来的な成長経営の観点から主力のゴルフ事業において、アイアンヘッドの鍛造・金型工程をタイ国の連結子会社へ当期中に完全移管することにより、製造リードタイムの短縮とコストの圧縮を図り、更なるグローバル化、経営基盤の強化を積極的に展開してきているところですが、景気後退の影響により受注が大幅に落ち込んでいることから、本格的な回復に至らないまま推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は88億77百万円（前年同期比37.6%減）となり、利益面につきましては、営業損失1億43百万円（前年同期は16億30百万円の営業利益）、経常損失1億16百万円（前年同期は12億31百万円の経常利益）、また第2四半期に在外子会社への製造工程移管に伴う特別損失（事業再編損）の計上等で、四半期純損失は6億88百万円（前年同期は9億41百万円の四半期純利益）となりました。

<事業の種類別セグメントの状況>

（ゴルフ事業）

ゴルフ事業につきましては、製品の差別化、競争力のある製品の供給等に努めましたが、長引く景気の低迷でゴルフクラブ市場が縮小し、また取引先メーカーの在庫調整の影響等で受注が減少し、売上高は55億94百万円（前年同期比34.4%減）となりました。営業利益につきましては、売上高の減少により54百万円（同93.5%減）となりました。

（ステンレス事業）

ステンレス事業につきましては、米国市場向け製品の出荷数が本格的な回復に至らず、ステンレス製極薄管（メタルスリーブ）の受注が減少したこと等で、売上高は8億59百万円（同39.1%減）、営業損失0百万円（前年同期は4億49百万円の営業利益）となりました。

（自動車等鍛造部品事業）

自動車等鍛造部品事業につきましては、エコカーへの関心が高まったものの自動車産業全体の回復の鈍さから受注が減少し、売上高は24億23百万円（前年同期比43.5%減）となりました。営業利益につきましては、売上高の減少により1億82百万円（同78.8%減）となりました。

<所在地別セグメントの状況>

（日本）

国内につきましては、ゴルフ事業及びステンレス事業とも受注の減少が続いたこと等から、売上高は64億52百万円（同35.1%減）、営業利益44百万円（同95.4%減）となりました。

（タイ・ベトナム国）

タイ及びベトナム国につきましては、3事業とも景気低迷で大幅に減少した受注の回復が遅れたこと等から、売上高は24億24百万円（同43.5%減）、営業利益1億68百万円（同85.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、178億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億5百万円減少いたしました。

流動資産は、97億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億95百万円減少いたしました。この主な要因は、たな卸資産の適正化を進めたことや売上高の減少で受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、80億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9百万円減少いたしました。この主な要因は、減価償却により機械装置及び運搬具が減少したためであります。

負債合計は、75億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億89百万円減少いたしました。

流動負債は、46億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億95百万円減少いたしました。この主な要因は、短期借入金が減少したためであります。固定負債は、28億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加いたしました。この主な要因は、タイ国の連結子会社において長期借入金が増加したためであります。

純資産合計は、103億円となり、前連結会計年度末に比べ7億16百万円減少いたしました。この主な要因は、四半期純損失により利益剰余金が減少したためであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、13億87百万円（前年同期比20.8%減）の収入となりました。これは主に、減価償却費8億96百万円、たな卸資産の減少10億57百万円等による収入が、税金等調整前四半期純損失5億72百万円等の支出を上回ったためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億74百万円（同58.2%減）の支出となりました。これは主に、在外子会社においてゴルフ生産設備の新設に伴う有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億92百万円（前年同期は11億22百万円の収入）の支出となりました。これは主に、借入金の返済等や配当金の支払によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は23億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億10百万円増加いたしました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、依然として予断を許さない状況が続くものと思われませんが、このような環境の中、当社グループは、一層の効率化、技術力の向上等を図り競争力を高め、積極的に受注の獲得に努めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、平成21年8月3日付で公表いたしました業績予想数値に変更はありません。なお、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,927,707	2,749,194
受取手形及び売掛金	3,547,603	3,892,692
有価証券	35,396	35,350
商品及び製品	547,024	1,007,097
仕掛品	716,039	544,630
原材料及び貯蔵品	1,672,517	2,338,944
繰延税金資産	28,129	20,334
その他	292,712	380,235
貸倒引当金	△23,823	△29,436
流動資産合計	9,743,307	10,939,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,942,259	2,650,546
機械装置及び運搬具（純額）	2,528,194	2,770,419
工具、器具及び備品（純額）	169,100	197,355
土地	1,596,848	1,650,463
建設仮勘定	132,415	175,080
有形固定資産合計	7,368,818	7,443,865
無形固定資産		
30,535		37,877
投資その他の資産		
投資有価証券	73,463	90,166
繰延税金資産	4,582	16,073
投資不動産（純額）	344,840	331,501
その他	262,472	274,589
貸倒引当金	△12,560	△12,115
投資その他の資産合計	672,798	700,216
固定資産合計	8,072,152	8,181,959
資産合計	17,815,459	19,121,002

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,227,305	1,514,576
短期借入金	2,094,014	2,805,369
未払法人税等	39,865	187,838
未払金及び未払費用	704,383	503,238
賞与引当金	176,629	135,766
役員賞与引当金	—	13,000
その他	388,654	266,211
流動負債合計	4,630,853	5,425,999
固定負債		
長期借入金	2,433,696	1,971,407
繰延税金負債	70,863	51,299
退職給付引当金	175,932	55,833
役員退職慰労引当金	199,597	593,456
その他	4,085	6,213
固定負債合計	2,884,175	2,678,210
負債合計	7,515,029	8,104,210
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,183,816	1,183,816
利益剰余金	8,831,199	9,610,098
自己株式	△192,297	△192,297
株主資本合計	11,064,506	11,843,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,730	△2,028
為替換算調整勘定	△745,344	△824,584
評価・換算差額等合計	△764,075	△826,612
純資産合計	10,300,430	11,016,792
負債純資産合計	17,815,459	19,121,002

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	14,225,510	8,877,513
売上原価	11,216,656	7,857,295
売上総利益	3,008,854	1,020,218
販売費及び一般管理費	1,378,701	1,163,891
営業利益又は営業損失(△)	1,630,152	△143,672
営業外収益		
受取利息	14,461	3,820
受取配当金	2,188	1,641
投資不動産賃貸料	18,363	15,643
為替差益	—	119,306
その他	36,630	42,719
営業外収益合計	71,644	183,129
営業外費用		
支払利息	82,400	86,641
減価償却費	11,874	41,906
シンジケートローン手数料	10,760	11,990
為替差損	355,994	—
その他	9,293	15,707
営業外費用合計	470,325	156,245
経常利益又は経常損失(△)	1,231,471	△116,788
特別利益		
固定資産売却益	15,857	25,047
貸倒引当金戻入額	1,264	5,168
特別利益合計	17,122	30,215
特別損失		
固定資産売却損	1,984	14,300
固定資産除却損	12,553	7,270
事業再編損	—	452,970
保険解約損	—	11,795
特別損失合計	14,538	486,336
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,234,055	△572,909
法人税、住民税及び事業税	242,285	89,970
法人税等調整額	50,016	25,224
法人税等合計	292,301	115,194
四半期純利益又は四半期純損失(△)	941,754	△688,104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,234,055	△572,909
減価償却費	993,497	896,672
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,264	△5,168
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10,700	△13,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	141,353	40,863
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,255	△393,858
受取利息及び受取配当金	△16,650	△5,461
支払利息	82,400	86,641
為替差損益(△は益)	123,703	31,124
有形固定資産売却損益(△は益)	△13,872	△10,747
有形固定資産除却損	12,553	7,270
事業再編損失	—	452,970
保険解約損益(△は益)	—	11,795
売上債権の増減額(△は増加)	209,779	383,802
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,126,109	1,057,249
仕入債務の増減額(△は減少)	700,325	△426,363
未収消費税等の増減額(△は増加)	51,434	119,646
その他	46,761	504,098
小計	2,463,922	2,164,626
利息及び配当金の受取額	17,473	6,298
利息の支払額	△81,942	△78,360
事業再編による支出	—	△453,569
法人税等の支払額	△647,715	△251,975
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,751,738	1,387,019
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	15,757	233,228
有形固定資産の取得による支出	△1,391,523	△968,764
有形固定資産の売却による収入	18,381	39,843
無形固定資産の取得による支出	△13,035	△4,774
投資不動産の売却による収入	—	65,000
その他	△2,268	61,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,372,687	△574,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,051,340	△750,700
長期借入れによる収入	820,088	986,400
長期借入金の返済による支出	△549,592	△506,706
リース債務の返済による支出	△36,854	△31,041
自己株式の取得による支出	△69,884	—
配当金の支払額	△92,246	△90,795
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,122,850	△392,843
現金及び現金同等物に係る換算差額	△175,734	△9,054
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,326,166	410,699
現金及び現金同等物の期首残高	2,129,872	1,962,851
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,456,039	2,373,550

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	ゴルフ事業 (千円)	ステンレス 事業 (千円)	自動車等鍛 造部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,523,743	1,410,710	4,291,055	14,225,510	—	14,225,510
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	7,512	—	—	7,512	(7,512)	—
計	8,531,256	1,410,710	4,291,055	14,233,022	(7,512)	14,225,510
営業利益	829,618	449,756	857,115	2,136,490	(506,338)	1,630,152

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	ゴルフ事業 (千円)	ステンレス 事業 (千円)	自動車等鍛 造部品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,594,664	859,135	2,423,714	8,877,513	—	8,877,513
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	6,347	—	—	6,347	(6,347)	—
計	5,601,011	859,135	2,423,714	8,883,861	(6,347)	8,877,513
営業利益又は営業損失(△)	54,276	△523	182,004	235,757	(379,430)	△143,672

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ゴルフ事業	アイアンヘッド・アイアンクラブ、 メタルウッドヘッド・メタルウッドクラブ等
ステンレス事業	ステンレス製極薄管（メタルスリーブ）
自動車等鍛造部品事業	自動車鍛造部品、自動二輪鍛造部品等

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	タイ・ベトナム (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	9,936,257	4,289,252	14,225,510	—	14,225,510
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	482,474	8,968,127	9,450,601	(9,450,601)	—
計	10,418,732	13,257,379	23,676,111	(9,450,601)	14,225,510
営業利益	977,401	1,180,421	2,157,823	(527,670)	1,630,152

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	タイ・ベトナム (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,452,756	2,424,757	8,877,513	—	8,877,513
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	334,697	5,414,627	5,749,325	(5,749,325)	—
計	6,787,454	7,839,384	14,626,839	(5,749,325)	8,877,513
営業利益又は営業損失（△）	44,593	168,074	212,668	(356,340)	△143,672

（注） 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	5,831,245	1,782,623	306,796	7,920,665
II 連結売上高（千円）	—	—	—	14,225,510
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	41.0	12.5	2.2	55.7

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	3,436,192	1,316,469	216,838	4,969,500
II 連結売上高（千円）	—	—	—	8,877,513
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	38.7	14.8	2.5	56.0

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア……………タイ、中国、ベトナム他

(2) 北米……………米国、カナダ

(3) その他の地域……オランダ、英国、オーストラリア他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域に対する売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。